

第1号様式の2

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第2弾）交付申請書（食事提供施設）

年 月 日

神奈川県知事 殿

<申請者>

夜間営業時間短縮等を実施した事務所又は事業所の所在地		〒											
法人名又は屋号等													
代表者の職・氏名・代表者印 (個人事業主は省略可)		印											
担当者名及び日中の連絡先		TEL - -											
法人の記載	法人番号 (13桁)												
	本店所在地	〒											
	次の内容に相違ないことを確認の上、 <input type="checkbox"/> に必ずチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 資本金の額又は出資の総額が五千万円以下又は、常時使用する従業員の数が五十人以下である。												
個人事業主の記載	氏名	(フリガナ)											
		印											
	住所	〒											
	生年月日	年 月 日生											
	性別												

- 1 協力金交付申請額 10万円
- 2 夜間営業時間短縮等の実施内容

夜間営業時間短縮等を実施した期間	令和2年 月 日 ~ 令和 年 月 日
------------------	---------------------

夜間営業時間短縮等 期間前 (注1)	営業時間（宅配・テイクアウトサービス等のみを実施していた時間を除く。）	時 分 ~ 時 分 (注3)
	(酒類の提供をしていた場合のみ) 営業時間のうち酒類の提供時間	時 分 ~ 時 分 (注3)
夜間営業時間短縮等 期間中 (注2)	営業時間（宅配・テイクアウトサービス等のみを実施していた場合を除く。）	時 分 ~ 時 分 (注3)
	(酒類の提供をしていた場合のみ) 営業時間のうち酒類の提供時間	時 分 ~ 時 分 (注3)
	休業又は宅配・テイクアウトサービス等のみを実施	(該当する方に○) 休業 / 宅配・テイクアウトサービス等

注1 期間前の営業時間等がわかる書面を添付してください。  
 注2 期間中の営業時間等又は休業をしていることがわかる書面を添付してください。  
 注3 営業時間は24時間表記で記載してください。

3 振込先 ※通帳等に記載のとおり正確に記入してください。

口座名義人 (注1)	(フリガナ)						
金融機関名							
金融機関コード					(4桁)		
店名							
店番号				(3桁)			
預金種別	1：普通		2：当座		普通預金の方は「1」、当座預金の方は「2」を○で囲んでください。		
口座番号 (注2)							(7桁)

**通帳（表紙をめくった見開きページ全体）等の写しを添付してください。**

注1 口座名義人は、申請者が法人の場合は当該法人、個人事業主の場合は当該個人に限ります。

注2 口座番号が6桁以下の場合、始めに「0」を記載してください。

**【添付資料】**

- (1) 誓約書（第2号様式）
- (2) 協力金の振込先の通帳（表紙をめくった見開きページ全体）等の写し
- (3) 事業活動を証する書面（申請者が法人の場合、法人県民税・事業税申告書の控えの写し、又は特定非営利活動法人、公益財団法人、公益社団法人等に係る事業報告書の控えの写し、申請者が個人事業主の場合、青色申告決算書又は収支内訳書の控えの写し等）
- (4) 事業活動の内容がわかる書面（食品営業、酒類提供、風俗営業等に係る許可証の写し又は届出書の控えの写し、事務所又は事業所のHPの写し等）
- (5) 夜間営業時間の短縮の場合、短縮前の夜間営業時間及び酒類の提供を行っていた場合の提供時間がわかる書面とともに、短縮期間中の夜間営業時間及び酒類の提供を行う場合の提供時間がわかる書面（夜間営業時間の短縮を告知するHPや店頭ポスターの写し等）
- (6) 休業の場合、休業したことがわかる書面（休業を告知するHPや店頭ポスターの写し等）
- (7) 夜間営業時間の短縮の代わりに、宅配又はテイクアウトサービス等店内での飲食行為を伴わない営業に切り替えた場合、それがわかる書面（宅配又はテイクアウトサービス等店内での飲食行為を伴わない営業に切り替えたことを告知するHPや店頭ポスターの写し等）
- (8) 申請者が法人の場合、役員等氏名一覧表（第3号様式）
- (9) 申請者が個人事業主の場合、本人確認の書面（氏名、生年月日及び現住所のわかる運転免許証又は保険証の写し等）